

## 第 59 回 新潟市児童生徒科学研究発表会 開催要項

主 催 新潟市教育委員会  
共 催 新潟市小学校教育研究協議会  
新潟市中学校教育研究協議会  
主 管 新潟市立総合教育センター

### 1 趣旨

児童生徒が身近な自然や生活の中から疑問や問題を見だし、解決しようと努力する過程が理科の学習では大切である。児童生徒が、疑問や問題の中から研究課題を見付け、これを解決しようと自ら進んで観察、実験、調査することを奨励することで、新潟市の科学教育の振興を図る。

### 2 発表会 オンライン（Zoom）による発表会

### 3 期日

小学校の部 令和5年9月21日（木）  
中学校の部 令和5年9月22日（金）

### 4 日程

入室	14:30～15:00
研究発表会	15:00～16:30

※ 参加数により時程を変更する場合があります。

### 5 発表内容

- ・児童生徒が個人又は共同で観察・実験・調査などを行ってまとめたものであること。
- ・高度な内容を要求することなく、その学年相応の内容で児童生徒らしい創意工夫や根気強い観察・実験・調査などを基にした研究であること。
- ・校長の承認を受けた学校代表作品であること。

### 6 発表部門・発表時間

発表部門	対象学年	発表時間
小学校3年の部	3年	5分以内
小学校4年の部	4年	
小学校5年の部	5年	
小学校6年の部	6年	
中学校の部	1・2・3年	7分以内

### 7 出品数

- ・小学校は原則 4部門合わせて 1作品

ただし、3～6年の児童が在籍する学級の合計が8学級以上の学校は 4部門合わせて2作品以内とする。

- ・中学校は2作品以内

## 8 申込・提出

(1) 提出するもの・・・次の①、②を提出する。

### ① 参加申込書 (Excel) ファイル

校務支援システム [書庫]、または、総合教育センターホームページから参加申込書 (Excel ファイル) をダウンロードし、必要事項を入力する。

### ② 発表要項 (研究作品) (PDF) ファイル

- ・ 20 ページ以内 (資料を含む) の PDF ファイル とする。
- ・ ワープロ原稿を基にする場合は、40 文字×40 行程度、余白を上下左右 20mm 以上とり、A 4 (縦) の書式にする。
- ・ 手書きの場合は、原稿用紙もしくはこれに準じた用紙を基に A 4 (縦) の書式にする。  
文字や図表は濃くはつきりと書き、スキャニングして PDF にする。
- ・ 参考にした研究や本がある場合は、「参考文献等」として要項の最後に記述する。

(2) 締切 9 月 4 日 (月) 午後 5 時 (必着)

(3) 送付先 C4th 個人連絡：総合教育センター 坂井 友紀  
メール (C4th が利用できない場合) : shicen10@netin.niigata.niigata.jp

(4) タイトル等

ア 個人連絡のタイトルの表記→科研・[学番]・[学校名]・[指導教員名]

(例) 科研・2901・西蒲中・旗屋太郎

イ 参加申込書 Excel ファイルの表記→科研・[学番]・[学校名].xlsx

(例) 科研・2901・西蒲中.xlsx

ウ 発表要項 PDF ファイルの表記→科研・[学番]・[学校名] (・学校内の出品番号) .pdf

(例) 科研・2901・西蒲中・2.pdf

※ 学校で 2 作品を出品し、2 作品目のとき ↑

(5) 総合教育センターは、申込受領後、9 月 5 日 (火) 午後 5 時までに受領したことを C4th [個人連絡] で返信する。返信が届かない場合は、総合教育センター担当者まで電話で問い合わせる。

## 9 発表会の持ち方と参加者、準備

- ・ Zoom を利用して発表会を行う。発表数に応じて発表グループを編成し、グループごとに発表をする。
- ・ ミーティング ID、パスコードは 9 月 15 日 (金) 午後 5 時までに、担当者へ C4th [個人連絡] (C4th が利用できない場合はメール) で連絡する。

- ・発表原稿は必要に応じて各自で用意する。また、発表時に提示する資料は Zoom のカメラに発表資料を映したり、Zoom の画面の共有を利用したりして提示する。
- ・保護者等の参観については、後日担当者へ連絡する。

## 10 审查

- (1) 審査委員会 新潟市中学校教育研究協議会理科部員、教育委員会指導主事等で構成する。

- (2) 審査方法・対象
- ・提出された発表要項（研究作品）をもって審査する。
  - ・発表会での発表については講評のみを行う。

- ### (3) 審査基準

- ① 研究の動機が明確で、問題をしっかり捉えているか。
- ② 問題解決の計画や実施が創意に富み、自ら進んで研究を進めているか。
- ③ 実験・観察から導かれた客観的なデータを基に、問題に正対した結論を出しているか。

## 11 表 彰

- ・出品者全員に賞状と記念バッジを贈呈する。
- ・小学校３年の部・４年の部・５年の部・６年の部・中学校の部にそれぞれ優秀賞を贈呈する。
- ・優秀賞以外の作品には、奨励賞を贈呈する。
- ・優秀賞にはカップを授与する。カップは持ち回りとし、次年度に返還する。

12 県の科学研究発表会（いきいきわくわく科学賞 2023）について

- ・新潟市児童生徒科学研究発表会で出品した研究は「いきいきわくわく科学賞 2023（第59回新潟県児童生徒科学研究発表会）」にも出品が可能である。「いきいきわくわく科学賞 2023」の申込締切が10月11日（水）必着となっている。詳細は各学校に配付される「いきいきわくわく科学賞 2023 実施要項」で確認する。

照 会 先

総合教育センター 担当：坂井 友紀  
〒959-0492 新潟市西蒲区旗屋 585 番地 1  
TEL：0256(88)7444 FAX：0256(88)7517  
<http://www.netin.niigata.niigata.jp/>  
メール：shicen10@netin.niigata.niigata.jp